

全国病児保育協議会のホームページ <http://www.byoujihoiku.ne.jp>

全国病児保育
協議会
広報委員会

病児保育協議会ニュース



=今号の目次=	
1頁 協議会メール 第18回全国病児保育研究大会会頭挨拶	3頁 三多摩医療生活協同組合くにたち南口診療所 病児保育室つくしんぼ 病児保育所 ぐうちよきばー
2頁 加盟施設紹介 ひらのこどもクリニック病児保育室「ひよこのへや」 病後児保育室「とん ことり」 佐賀市病後児保育室かるがものへや 鳳知会可知病院「病後児保育室イルカルーム」	4頁 ブロック便り 愛知県支部から ブロック便り 関東ブロックから
3頁 加盟施設紹介 病後児保育チャイルド・ケアセンター 岡田クリニックながとキッズメディカルケアルーム	5頁 協議会 TOPICS 6頁 第17回研究大会福岡大会追加報告 7頁 第17回研究大会福岡大会追加報告 診察室から11 8頁 病児保育協議会発行の書籍紹介 平成20年開催第18回研究大会のお知らせ 全国病児保育協議会新規加入の施設

協議会メール

第18回全国病児保育研究大会会頭挨拶

第18回全国病児保育研究大会 in 三重大会 会頭 熱田 裕

わが国では、平成元年の「1.57ショック」以降も少子化に歯止めはかからず、一刻も早い有効な少子化対策が求められ、「子育て支援」の視点からも様々な事業が展開されています。しかしながら、例えば、女性の社会進出が進む一方で、女性が就業継続を困難にしている理由として依然として「育児」が最も多くあげられるなど、子育て支援がまだまだ十分でないと言わざるを得ない現状があります。また、子育てへの余裕がない現代社会で育つ子ども達のために、身体的にも精神的にも、そして社会経済的にも教育・倫理・宗教的にも、その発達のニーズを満たすケアをどのように確保することも重要な問題となっています。

私たち全国病児保育協議会では、病児保育は「究極の育児支援」と考えて取り組んできました。病児保育とは、単に子どもが病気の際に保護者に代わって子どもの世話をすることだけを意味しているわけではありません。子どもの権利条約にも謳われているように、健康であっても病気であっても、子どものトータルケアは保障されなくてはなりません。病気に

かかっている子どもを、専門家集団(保育士、看護師、栄養士、医師等)によって保育と看護を行ない、子どもの健康と幸福を守るためのあらゆるケアを行うこと、それが病児保育です。

第18回目となる本大会では、大会テーマを「手をつなごう、病児保育とともに～究極の子育て支援を目指して～」と致しました。この言葉には、様々な方面から子育て支援に携わっている方々と私たち病児保育関係者が手をつなぎ、互いに理解と連携を深め、その中で病児保育の意義や貢献を示していきたいとの思いを込めています。そして、本大会ではこのテーマに合わせて、各分野からそれぞれに子育て支援に携わる先生方を招いて、講演や病児保育分野だけにとどまらない企画を検討しています。また、昼食を利用してのランチンセミナーや保育士参加型プログラムなども盛り込めるように、実行委員会を中心に鋭意準備作業に取り組んでいます。

本大会の開催地である三重県四日市市は、名古屋から電車で35分程度、大阪からも特急電車で2時間程度と、意外と交通アクセス

のよい街です。平成20年7月20日(日)21日(月・祝)の二日間にわたり開催いたします本大会へは、病児保育関係者はもとより、病児保育に興味をお持ちの方や子育て支援を実践されている方など、幅広くご参加いただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。三重で会いましょう。

※研究大会の概要については全国病児保育協議会のホームページに掲載しています。



★ ★ 加 盟 施 設 紹 介 ★ ★

ひらのこどもクリニック 病児保育室「ひよこのへや」

「ひよこのへや」は平成17年4月にオープンし、まる2年半になりました。

北上市においては初めての病児保育施設でしたが、口コミでひろがってしっかりと定着しつつあると自負しています。

「ひよこに行きたぁい！」と喜び勇んでやってくる子もいますし、ほぼ一日中泣きどおしの子もいます。「おうち」でも「いつもの園」でもない空間で、子どもたちにいかにストレスなく過ごしてもらえるかを考えながら日々看護・保育を展開しています。年齢が進んで利用頻度が少なくなるのは寂しくもあります

が、そのお子さんの成長や、次第に丈夫になっていく過程を見守ることができるのは嬉しくもあります。

お雛さま、豆まき、こどもの日、クリスマスなど、季節の折々には医師のコスプレもみられ、また、施設での写真をお渡しするサービスも好評を博しております。

医師 平野 浩次
所在地：024-0071
岩手県北上市上江釣子
17-219-1
TEL：0197-71-5800



病後児保育室「とん ことり」

病後児保育室「とん ことり」は、平成16年4月に杉戸町からの委託を受け開設しました。現在定員は4名ですが、来年度は定員が6名になる予定です。

駅から徒歩数分ですが、静かな住宅街の一角にあり、室内は木の香りがある雰囲気の中で、看護師と保育士が連携して子ども一人ひとりの個性と病状に合わせた保育を行っています。室内での保育に子どもが飽きてしまわないよう、保育士による手作りおもちゃや楽しい工作など工夫を凝らした保育を心がけています。

また、3室を活用し、

水痘、おたふくかぜ、インフルエンザなどのお子さんは、入室時間をずらした上で隔離室でお預かりしています。これからも保護者の方々に、「子どもが病気になっても、とん ことり があるから安心」と言っていたけように、スタッフ一同努力していきたいと思っています。

保育士 池田 麻美
所在地：345-0045
埼玉県北葛飾郡杉戸町
高野台西 1-5-6
TEL：0480-32-5687



佐賀市病後児保育室 かるがものへや

平成13年、市の委託を受け、佐賀市で初めての病児保育室として開設しました。有明海に近い市南部で田園風景の中にあります。

施設名は、かるがもの親子の巣と池を歩き帰る姿が、保育室を利用される親子の姿に重なり映る様で、全員一致で決定したものです。

開設時より、市こども課の助言・協力を得、連絡を取り合い現在に至っています。主治医からは無料で医師連絡表を頂き、保育室からは、一日の様子をFAXで報告しています。

保育室は陽当たり良好。不安や苦痛を抱え来

所した子ども達が、少しでも苦痛が軽減し楽しい時を過ごせるように。事故なく、保護者の方や子ども達が何時でも安心して利用できる“場所”であるように。

スタッフ一同願ひ頑張っています

看護師 横澤 牧子
所在地：840-0025
佐賀県佐賀市本庄町鹿の子 200-1 香月医院内
TEL：0952-26-7628



鳳知会 可知病院 「病後児保育室イルカルーム」

「病後児保育室イルカルーム」は病院併設型の施設で平成19年6月に開設しました。

私達イルカルームでは、医師・看護師・保育士の連携で病状の変化に迅速に対応する事が出来ます。

又、保育室は3部屋で定員は4名、対象年齢は4ヶ月～小3までです。

豊川市では初めての病後児保育室になります。現在は、地域の人に病後児保育を知ってもらう為に広報活

動にも力を入れていきます。

家庭に近い状態で安心して利用して頂ける様、スタッフ一同心がけて行きたいと思っています。
所在地：442-0854
愛知県豊川市国府町
茶ノ休 44-1
TEL：0533-88-3331



★ ★ 加 盟 施 設 紹 介 ★ ★

病後児保育チャイルド・ケアセンター

当センターは、兵庫県北部(但馬)に位置し、地域で初めての病後児保育室として、豊岡市の委託を受けて、平成17年11月に開設しました。

定員は4名で、生後3ヶ月から小学3年生までのお子さんをお預かりします。異なった感染症にも対応できるように、保育室は3つの隔離室となるよう設計されています。

木造づくりで、日当たりも良く、温かく家庭的な雰囲気なかで、「普通の家にいるみたい」と言ってもらえることもあります。

病気ででありながら、慣れないところで過ごすお

子さんが安心してゆっくり休めるように、保護者の皆様が安心して預けられるように、保育士、看護師、栄養士が、一人ひとりの病状に応じた保育看護に取り組み、いつも笑顔で大切に日々一層努力していきたいと思っています。

看護師 戸出 敦子
所在地：668-0012
兵庫県豊岡市下陰字
西浅黒5番地
TEL：0796-29-3900



岡田クリニック

ながとキッズメディカルケアルーム

当施設は、長門市の委託を受けて、平成12年10月に開設いたしました。医療機関併設型で、当クリニックの2階に保育室があります。定員は2名ですが、最近では定員を超える事も多く、定員を4名に変更してもらおうと市と交渉中です。

保育室は3室あり、疾患に応じて個別に対応しています。保育の内容は、病児の状態を看ながら、絵本の読み書きや壁面飾り作りの工作などを行い、なるべくテレビやビデオに頼らず子ども達が自主的に楽しく過ごせるプログラムを考えています。最近では、折り紙や広告を利用して自分達

で衣装を作り、それを着て音楽に合わせて踊るのが大好評です。

これからも、子ども達が病気の時でも楽しくゆったりと過ごせて、より多くの保護者の方が安心して当施設を利用できるように、スタッフ一同病児保育の取り組んでいきたいと思っています。

保育士 上田ひとみ
所在地：759-4101
山口県長門市東深川
1858-1
TEL：0837-22-2717



三多摩医療生活協同組合くにたち南口診療所 病児保育室つくしんぼ

平成14年7月、医療機関併設型の病児保育室として開設(同年11月国立市の委託施設となる)、今年で6年目を迎えました。国立駅から徒歩3分という場所がら、市内はもちろん市外からの利用も増えています。

『お熱出たから、つくしんぼ行く。楽しいよ。』と喜んで来ました、と保護者の方からお聞きすると、嬉しい様な…、喜んでいいのか…と複雑な思いです。お子さんや保護者の方に安心して利用していただける保育看護を提供し、笑顔で帰っていかれる姿を見ると私たちもやりがいを感じ、嬉し

い気持ちになります。

つくしんぼでの1日が家庭での保育・看護に繋がる様にと実践している保育日誌は、保護者の方に高評を頂いています。今後より一層充実させ、ご家庭とのコミュニケーションが密にとれる様、スタッフ一同日々頑張りたいと思っています。

保育士 関島 佳美
看護師 長島ちよ子
所在地：186-0004
東京都国立市中1-16-25
TEL：042-580-4774



病児保育所 ぐうちよきばー

当施設は薩摩川内市から「乳幼児健康支援一時預かり事業」の委託を受けて平成13年7月に医療機関併設型の病児保育所として開設しました。

定員は6名で温かな環境の中で病気の子も達安心して休め、楽しく過ごせるように子ども達の個性も尊重しながら、保育士・看護師・管理栄養士・医師などのスタッフがそれぞれの専門性を生かしつつ協力してお預かりしています。

また、平成19年4月より、いろんな親子が楽しく集える明るいサークルでありたいと、市の委託により「地域子育て支援拠点事業」として子育て

て応援サークルつどいの広場「おいで!おいで!」をスタートすることになりました。

これからも保護者の方との信頼関係を築きながら子ども達に必要なとされる場になるよう地域に根ざしていきたいと思ひます。

所在地：895-0051
鹿児島県川内市東開間町
8-3 医療法人九十九会
TEL：0996-23-2611



東 西 南 北 支 部 便 り

愛知県支部から
第2回愛知県支部交流会の報告
 なずな病児保育室 前田 敏子

暑い日が続く中、平成19年6月23日にコスモスこどもクリニックなずな病児保育室で第2回の愛知交流集会を開催いたしました。10施設、1団体、42名の参加でした。参加内訳は医師4名、看護師12名、保育士20名、その他6名でした。愛知県小児科医会の理事松岡先生にも参加していただくことができました。場所がなく、狭いコスモスこどもクリニックの待合室での集会のため、熱気ムンムンの盛況でした。

まずは全体会として愛知県中央児童・障害者センター児童専門監より「広汎性発達障害とその対応」の講演をききました。近年、新聞の話題によくでてくるものの、広汎性発達障害は疾患概念がわかり

づらく、なじみにくく、理解も今一つでした。

しかし、病児保育室利用の5歳児が「先生に直訴します…」といったことを例に挙げて、このような本人の理解を超えている難解な言葉を使うことが、高機能自閉児の特徴の一つであることを具体的な例として聞いた時、高次機能性発達障害児のことが少しわかった、という等の意見が多くありました。本人の扱い方では、できるだけ具体的にすじ直前のことからを指示したほうが良いなどのアドバイスがありました。

その後、2つの分科会に別れて、意見交流会を行いました。

1は、薬の分科会で外来待合室で看護師さん達が中心に聞きました。薬の飲ませかたの工夫や管理の方法についての意見を聞きました。薬を飲むときに上手に飲めたら、保育児みんなでその子をほめて、拍手するという院所がありました。とてもいい方法だななど印象を受けました。

薬の与薬については看護師のするところも、保育士のするところ

もあり、その院所院所によって違うようでした。くすりを絶対飲まない子どもがいたり、家ではのまないけど保育室では飲むという子どももいます。薬を絶対飲まない子どもの中には、発達に問題のある子どももあるようです。

2は、遊びの分科会。なずな病児保育室で保育士さん達为中心に行いました。各施設の遊びの紹介がありました。当日、各院所のもちよった、手作りおもちゃをつくって遊ぶ、おもちゃの展示もありました。本当によく工夫されていました。

当病児保育室はさっそく取り入れさせてもらって手作りおもちゃのレパートリーを増やしました。もう一つ問題となったのは、小学生の遊びをどうするかということでした。異年齢集団の遊びは難しいものです。

それぞれの意見交流会の後、全体会に持ち寄って報告会といたしました。時間が限られていたため、どうしても不十分な意見交換会となってしまいました。次回はみなみ子ども診療所「にこにこ」主管で行うことを決めて、松川先生より終わりのあいさつの後、終了いたしました。

会の終了後も三三五にいつまでも話し込んでいる姿があり、名残惜しい散会となりました。



関東ブロックから
第6回関東ブロック大会開催のおしらせ
 いなみ小児科付属病児保育室ハグルーム 稲見 誠

第6回関東ブロック大会
 ～交流そしてステップアップ～

日時 平成19年11月11日(日曜日)
 9:00開場 9:30開会
 場所 明治製菓本社ホール
 プログラム

「午前の部」
 シンポジウム

ーリスクマネージメントー

1、リスクマネージメント

榎本三千雄

2、病気の急変・感染症

イー・ケア株式会社代表
 大川 洋二
 大川こども&内科クリニック
 病児保育室うさぎのママ

3、接遇

高橋 広美
 砂原保育園とまと

4、災害・犯罪

長谷川ヒサイ
 病後児保育室ばるむ

東 西 南 北 支 部 便 り

AED講習

(病児保育室わんぱく：医師)

「午後の部」

1、分科会

①保育室からみた日常のヒヤリハット

リーダー 島村恵美子
(ぼけっと病児保育室：保育士)

②くすりの話

リーダー 神原永長
(八尾徳州会病院：薬剤師)

③子どものメンタルケア

リーダー 根本芳子
(いなみ小児科：臨床心理士)

④あそびー楽しい時間をつくりだす工夫

リーダー 後藤素子
(病後児保育室たぬき先生：室長)

⑤感染症

リーダー 大川洋二
(病児保育室うさぎのママ：医師)

⑥アレルギー性疾患の保育

リーダー 小島博之

⑦保育園併設型病後児保育

ー保育について考えようー

リーダー 高橋広美

(病後児保育室とまと：園長)

⑧リスクマネジメント

ーインシデントレポーティングシステムー

リーダー 深谷憲一

(ひかり病児保育室：医師)

⑨看護の技術(保育士向け)

リーダー 佐藤里美
(病児保育室バンビーノ：看護師)

⑩運営管理、その他

リーダー 稲見誠
(病児保育室ハグルーム：医師)

ティータイム

2、分科会要約発表

3、閉会

TOPICS

第17回全国病児保育研究会時に受け付けた研修会5回修了者は、今回新たに12名が取得されました。これで合計34名の方が取得されたこととなります。

病児保育を取り巻く環境は、行政の方針との兼ね合いで、日々変化しています。今年度より自園方式も取り入れられ、ますます多岐多様な病児保育が行

われる事となっています。

幸いにも加盟施設では大きな事故もなく17年間過ぎていますが、病気のこどもを預かるというリスクは、増えるにせよ減る事はないでしょう。「日々無事に過ごして当たり前」のこととして今後も研鑽を積んで頂きたいと思います。来年は、もっと多くの方が認定証を取得して頂ければと思っています。

地方支部合同研修会に補助金が出ます

【書類申請にあたって】

1. 申請は3つ以上の地方支部合同研修会であることを条件に1年に1回までとし、申請金額は100,000円を上限とします。
2. 申請は運営委員会に行い、委員会で検討し決定いたします。研修会は事後報告を行ってください。
3. 申請書および報告書の送付先は右記の通りです。

送付先：〒535-0022

大阪市旭区新森4-13-17 中野こども病院内

全国病児保育協議会事務局 藪田(やぶた)迄

TEL 06-6952-4778 FAX 06-6954-8621

※記載にあたり不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

※申請書・報告書は協議会ホームページ(加盟施設向け申請書内より)からダウンロードできます。

全国病児保育協議会新規加入の施設

417 ◆フェアリー ばーど
代表取締役 和田 恵里子
〒152-0022
東京都目黒区柿木坂1-30-7-103
TEL:03-5729-3920

418 ◆雲母保育園
代表取締役 村越 秀男
〒104-0061
東京都中央区銀座6丁目6番5号
新日本実業銀座6丁目ビル4F

TEL:03-6253-7222 FAX:03-6253-7233

419 ◆トビウメ小児科病院附属病児保育室
子どもの家

院長 飛梅 薫

〒761-8071

香川県高松市伏石町1390-1

TEL:087-865-3111 FAX:087-865-3134

420 ◆病後児保育こそだてアシストひよこルーム

保育士 小西 恵

〒862-0950

熊本県熊本市水前3丁目37-19

TEL:096-201-1088 FAX:096-201-0950

以降8ページへ続く

第17回全国病児保育研究大会追加報告

行政説明まとめ

「病児保育と育児支援」

講師：厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課
課長補佐 小林 秀幸 先生
座長：大分こども病院 キッズケアルーム
藤本 保



講師の小林先生

今年の行政説明は、当初予定されていた厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課の課長千村 浩先生から急遽課長補佐の小林秀幸先生に代わって行われました。小林先生は兵庫県生まれで平成8年に長崎大学医学部を卒業され、国立病院東京災害医療センターで研修され、平成9年厚生省に入省後、環境庁環境安全課、厚生労働省結核感染症課、生活衛生課、血液対策課などを経て現職にお着きです。用務の都合と台風接近のため前泊でなく、講演当日の朝5時に家を出られ、羽田発6時30分の飛行機で福岡に来られたとのこと。

講演は、わが国における母子保健行政の歴史的展開を説明することから始まりました。その中でも特に、健やか親子21、新フロンティア戦略の概要を説明し、病児保育の少子化対策における位置づけを判りやすく示してくれました。

現在、少子化対策は次世代育成支援対策推進法（地方公共団体、企業等における行動計画の策定）のもとに進められています。即ち、病児・病後児保育事業（平成19年からはこの名称に）は平成6年のエンゼルプランに始まり、平成11年に新エンゼルプラン、平成14年の少子化対策プラスワン、平成15年に少子化社会対策基本法が出来て少子化社会対策大綱（重点課題：1、若者の自立とたくましい子どもの育ち、2、仕事と家庭の両立支援と働き方の見直し、3、生命の大切さ、家庭の役割等についての理解、4、子育ての新たな支え合いと連帯）が制

定され、同時に次世代育成支援対策推進法が制定される中で少子化対策の重要な施策として推進されてきました。

平成16年には少子化社会対策大綱及び次世代育成支援対策推進法に基づく子ども・子育て応援プランが立てられ、平成18年に新しい少子化対策が示され、平成19年の「子どもと家族を応援する日本」重点戦略へと受け継いでいます。

今年、特筆すべきことは自園型病児保育のことでしょう。これがどの様になっていくのか事前の質問にもありましたし、いかに説明するかを皆が注目していたと思います。講演および質疑応答での回答さらに講演終了後に資料を頂くとともに受けた追加説明での要点は、保育対策等促進事業（1、一時・特定保育事業、2、休日・夜間保育事業、3、病児・病後児保育事業（自園型）、4、待機児童解消促進等事業、5、保育環境改善等事業）のなかで行なわれるもの、本事業は保育課が管轄であること。

趣旨は、児童が保育中に微熱を出すなど、体調不良となった場合等に安心かつ安全な体制を確保し、保育所における緊急的な対応等の充実を図ることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成に寄与することを目的とする。事業の内容は保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合において、保育所において保護者が迎えに来るまでの間預かる、当日の緊急対応等を行なう事業。

ところが、実施要件は8項目示されており、問題点は、当日の緊急対応に支障のない範囲で、保育所への登所前からの体調不良児についても、嘱託医、かかりつけ

医の判断により当面症状の急変が認められない場合に対象とできるものとする、とあることです。

これでは従来の乳幼児健康支援一時預かり事業における保育所併設のセンター方式病後児保育や他の病児・病後児保育事業（オープン型）との関係はどうなるのか。これに対しては、実施保育所は、児童の症状の急変等の際の対応について事前に定めておくこと、また、登所前からの体調不良児の預かりについては、『保育所型病児保育』ガイドライン（案）（乳幼児健康支援一時預かり事業の実施について（平成19年1月22日雇児母発第0122001号厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長通知）に添付）を参考とし、嘱託医等と相談の上、一定の目安を作成すること。および、近隣に地域の病児・病後児保育事業（オープン型）実施施設がある場合は、本事業に優先して活用すると同時に、児童の症状等に応じた適切な利用が行なわれるよう連絡体制の確保等の連携に努めることとなっている。

はたしてこれで上手く行くのでしょうか、種々の受け皿があることは利用者にとって望ましいことですが、児童の健康、安全、安心が最優先されなくてはなりません。当日の一時的対応に限定されるべきだと思いますが、皆さんはどの様に考えますか。

現時点での最良の対策は、事前の取り決め段階で連携する医療機関が病児・病後児保育事業の性格を熟知し、本事業実施において市町村および実施保育所に対して十分な指導をして欲しいと期待します。以上私の考えを加えて今回の行政説明の報告といたします。



分科会V「調査研究委員会報告」

座長：清心乳児園

平田 ルリ子

第5分科会では、安全で質の高い病児保育を遂行するために、各施設がリスクマネジメントを確実に... 開始時間を15分早めたものの、参加者は100名(事前申し込みと当日申し込みの併用)を超え、関心の高さが伺えた。

講義は、1. リスクマネジメントのプロセスの理解、2. システムの運用(①インシデントレポート②チェック用紙③集計表④インシデントの影響レベル⑤最終的な対策を記載したレポートの完成)についてパワーポイントを用いて行われた。その後、3. グループ別の演習・発表、4. 回答と解説と非常に内容の充実した研修で

はなかったらうか。もっと時間がほしかったとの参加者の声も聞かれた。

本システムの考案者であり講師を務めていただいた深谷先生は、システムは未完成であるため、多くの施設が常に新しいシステムを利用可能なように、調査研究委員会が利用時の不都合などの報告を随時吸い上げ、これを元に改定後ホームページなどを通じて配布を行うこと、また今後このシステムを用いてリスクマネジメントパイロット調査を行う予定であり、会員施設への協力を依頼された。

診察室から 11

子育て支援を考える

先日子育て支援者のための研修会を担当しました。日常の診療の中で“子育て支援”を意識して実践しているつもりでしたが、あらためて考えるとさまざまなものがあり、方法があることを知りました。“病児保育”はまさに子育て支援のひとつであり、究極の育児支援であることはみなさんご承知のことでしょう。

また子育ては経験論ではあるのですが、やはりスキルの部分もあると思います。京都大学の霊長類研究所の先生が、育児は愛情だけでもうまくいかない、スキルが必要だとおっしゃっていました。

ミルクをとってみても確かに愛情だけでは与え方、与える量なども初めはわかりません。料理だって愛情も必要ですが、料理方法(包丁の使い方など)を知らなければおいしい料理もつくることはできません。子育て支援・育児支援もポイントやスキルがあると思います。すでにご存知の方もおられるでしょうが、今回はそれを紹介してみたいと思います。

1) 育児不安、育児困難がなぜおこるのか：図参照これは東京都教育委員会でだされているものです。

核家族化、人間関係の希薄化、少子化、男女平等や女性の社会進出、個人主義など社会背景の中、

知識偏重の教育をうけ、現実体験に乏しく、社会性情緒面が未熟なまま母親になります。経験が乏しいためとまどい、うろたえてしまいます。子どもができることで子育てに時間がとられ、拘束されているような気持ち(拘束感)がでたり社会から取り残されたような疎外感を感じてしまいます。

また努力しても結果はすぐでこないし評価がないため不安やあせりになりやすく、現実とのギャップに挫折感を感じています。人間関係づくりが苦手なところから周囲とうまく関係がもてず、孤独感を感じるようになります。夫婦関係にも影響することがあります。

つまり自己実現を目指して主体的に生きてきたこと、自分らしく生きようとしている母が(それはある意味個人主義・自己中心的)、子育てという子どもが主役の(相手本位で時に自己犠牲が必要)状況とに葛藤がおこり、子どもはかわいけれど時分の生活もいとおいしく、時に時分を苦しめてしまう存在に思ってしまう—このようなことから育児不安がおこるのではないかと考えられます。

2) 支援のポイント

八尾徳洲会総合病院

小児科医長 神原 雪子



支援する場合、以上のような不安を抱えていることを理解し共感する姿勢が求められます。病児保育室では、子どもの健康面から発達面、生活の問題などさまざまなことを相談される機会も多いと思います。

そのさいに必要なのは自分の価値観や意見をおしつけるのではなく、訴えによく耳を傾けることだと思います。それは長い時間きくのではなく、相手がどう感じてどう思っているのか、‘こころ’を感じてきてあげ、‘ことば’だけのコミュニケーションでなく‘こころ’のコミュニケーションを心がけることだと思います。人間は人に共感してもらおうと喜びは倍になり悲しみは半分になります。子どもの成長を一緒に喜び、子育ての不安を分かち合う—それが支援者に必要なのではないかと思います。

好評販売中です

「必携 新病児保育マニュアル」

- B5版 378頁
- 価格 1冊 会員3000円 (送料・税込み)
- 非会員4000円 (送料・税込み)

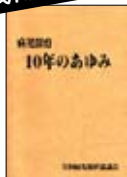


病児保育に関する事がすべて網羅されたバイブル的マニュアル本です。一人に1冊持っていたきたい必読書です。

「病児保育10年のあゆみ」

- B5版 104頁
- 価格は 1冊1600円 (送料・税込み)

残部少数



全国病児保育協議会設立10周年を記念して発行され、設立当初からの歴史を網羅しました。

※ご購入は、全国病児保育協議会のホームページより申込書をダウンロードしてFAXにて全国病児保育協議会事務局までお申し込み下さい。

通信欄

会員の皆さまからのお便り・質問等をFAXやメールでお送りください。直接回答させていただいたり、ニュース等に掲載させていただきます。

送付先：FAX 06-6442-5788

E-mail fumifumi1@cronos.ocn.ne.jp 広報の藤本まで。

「施設紹介コーナー」「東西南北支部便り」を連載中！加盟施設のみなさん原稿をどしどし送ってください。また、各施設で特に取り組んでいることや楽しい出来事などがあれば、紹介させていただきます。原稿をお待ちしています。

<協議会ニュース 編集事務局>

〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15-5
(株)関西共同印刷所内 藤本 文孝 宛
TEL.06-6453-3675 FAX.06-6442-5788
E-mail fumifumi1@cronos.ocn.ne.jp

全国病児保育協議会新規加入の施設

421 ◆益田市病後児保育室「ぞうさんのせなか」
所長 杉原 幸江
〒698-0032

島根県益田市水分町7-50 吉田保育所内
TEL：0856-22-1730 FAX：0856-22-1754

422 ◆病児保育室 オープンセサミ

理事長 川上 哲夫

〒362-0061

埼玉県上尾市藤波3-188

TEL：048-789-3110 FAX：048-789-3113

423 ◆グッドラック

太原 博史

〒890-0082

鹿児島県鹿児島市柴原4丁目27-19 柴原たはら医院

TEL：099-250-3231 FAX：099-250-3231

424 ◆社会福祉法人和みの会ゆうゆうくじら保育園
病後児保育室くじらのおうち

理事長 本田 直子

〒362-0021

埼玉県上尾市原市3870-1

TEL：048-721-3781 FAX：048-721-3901

425 ◆西条市立周桑病院 病後児保育室

市長 伊藤 宏太郎

〒799-1341

愛媛県西条市壬生川131

TEL：0898-64-2630 FAX：0898-65-5503

426 ◆なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス

理事長 牧瀬 敏裕

〒287-0225

千葉県成田市吉岡1342-57

TEL：0476-73-8110 FAX：0476-49-0566

これ以降の加盟施設は次号で

第18回全国病児保育研究大会開催のお知らせ

第18回全国病児保育協議会研究大会は三重県四日市市で開催されます。内容が決まり次第病児保育協議会ニュース・ホームページで順次お知らせします。

日時：2008年(平成20年)
7月20日(日)・21日(月・祝)

開催地：三重県四日市

ホームページ：

<http://jecs.org/byoujihoiku/byoujihoiku18.html>

全国病児保育協議会事務局

〒535-0022 住所：大阪市旭区新森4-13-17 中野こども病院気付

担当：藪田・堀込 電話：06-6952-4778 FAX：06-6954-8621